

Re: 感想質問：紫式部・清少納言

by Shigeko Sekine - Sunday, 21 September 2014, 1:42 PM

紫式部

1. 私は、光源氏の行動が良くないと思います。なぜなら、色々な宮廷の女性と複雑な関係を持ちましたから。特に、光源氏が継母と不潔な関係を持ったことを聞きました。確かに、平安時代には男性が色々な女性と関係を持つことは大丈夫だったはずですが、私なら、それはダメだと思います。それに、光源氏の動機はお母さんのことを慕ったから、女と関係を持ちたがったかもしれません。私は光源氏が寂しそう**だ**と思います。

とても良く書けています！

2. 紫式部は強そうな主人公**を**と作りたがったかもしれないと思います。それに、平安時代には、一番力**を**を持つ姓は「源」という姓だったから**違います！**、主人公をその姓と名づけました。「源氏」という姓を使ったら、「天皇みたい」というイメージを呼び**おこす呼び出す**ことができます。紫式部は利口な人ですね。

3. 紫式部は利口な人で、中宮に仕えて、平安時代の貴族達の生活をよく知っていたから、「源氏物語」を書くことができました。それに、夫が早く亡くなってしまったと、寂しくなったかもしれないから、虚構のロ**＝**マンの物語を書きたがったと思います。そして、「源氏物語」のテーマはロ**＝**マン**だ**と思います。なぜなら、主人公はたくさん異性関係を持ちましたから。

「虚構」ではなく、本当にあった事かもしれません。それはわかりませんね。

清少納言

1. 私なら、虚構の方が好きで、「源氏物語」はアメリカにも有名で、面白そうなのに、紫式部の「源氏物語」を読んでみたくないです。なぜなら、長すぎて、ローマンのテーマはちょっとつまらないと思いますから。だから、清少納言の「枕草子」の方が読んでみたいです。なぜなら、「枕草子」も面白そうで、書いた言葉はすごくきれいだと思いますから。

そうですか！

2. 私は、宮廷女流作家のことは文化のために大切だと思います。なぜなら、現在には、平安時代の貴族達の生活や考え方を学ぶことができます。私達は紫式部や清少納言のような作家を書いたものに頼っています。それに、女性がその大切なものを書いた事実は世界中の女性に感激できると思います。

とても良く書けています！

3. 「枕草子」という随筆は聖書納言の私的な考え方です。だから、枕草子の内容は清少納言の感想や観察で、色々なテーマがありました。そして、「源氏物語」という小説は紫式部の空想から虚構のローマンです。源氏物語の内容は長く継続的な恋愛小説でした。

良く書けています！